



前へ。未来へ。  
踏み出すエネルギー、  
音楽はこころの元気。

第29回 2015年 広響ホットコンサート  
モーツァルト×メンデルスゾーン

# 音ねいろ彩のチカラ

2015年9月6日(日) 15:00開演 (14:00開場)

広島文化学園HBGホール (中区加古町3-3) **全席自由** ※一部関係者席を除く

◎ご入場には招待券が必要です。(就学前のお子様のご入場はご遠慮ください)  
◎演奏中の入退場はできません。予めご了承ください。

モーツァルト 「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」ト長調 K.525  
ピアノ協奏曲第22番 変ホ長調 K.482  
メンデルスゾーン 交響曲第4番「イタリア」イ長調 op.90

主催/広島ガスグループ



指揮●垣内 悠希



ピアノ●菊池 洋子



管弦楽●広島交響楽団

第29回 2015年 広響ホットコンサート

# モーツァルト×メンデルスゾーン 音<sup>ねいろ</sup>彩のチカラ

モーツァルト

「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」ト長調 K.525

ピアノ協奏曲第22番 変ホ長調 K.482

メンデルスゾーン

交響曲第4番「イタリア」イ長調 op.90

今年のテーマは、「音彩(ねいろ)のチカラ」。古典派の最高峰モーツァルトと、彼に憧れ続けたロマン派メンデルスゾーンの躍動感あふれる名曲をお届けします。プログラムは、まずモーツァルトの名曲中の名曲から「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」。さらに、人気絶頂期に作曲された完成度の高い「ピアノ協奏曲第22番」。3曲目は、メンデルスゾーンの代表作の一つ「交響曲第4番(イタリア)」。旅好きだった彼が古都ローマの印象を綴った叙情豊かな交響曲です。

指揮は、「ブザンソン国際指揮者コンクール」優勝の垣内悠希。ソリストは、「モーツァルト国際コンクール ピアノ部門」を、日本人で初めて制した菊池洋子。「早熟の天才」と呼ばれた巨匠たちの旋律を、広島交響楽団の演奏でお楽しみください。

Hiroshima Gas Presents Hirokyo Hot Concert

CONDUCTOR

指揮 垣内 悠希

2011年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。現在、その将来が最も囑望される指揮者の一人である。

2012年4月東京フィルハーモニー交響楽団定期演奏会を指揮し東京デビュー。ブラームス交響曲第2番では、「鋭敏な色彩感覚の反映された名演」と評された。ウィーンを拠点に、フランス国立ポルドー＝アキテーヌ管弦楽団、イル・ド・フランス国立管弦楽団、ブリュッセル・フィルハーモニー管弦楽団、ミュンスター交響楽団、サンクトペテルブルク交響楽団、ウィーン室内管弦楽団、チリ交響楽団など、国内でも東京都交響楽団、読売日本交響楽団、東京交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、京都市交響楽団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、群馬交響楽団、広島交響楽団、九州交響楽団などにも客演。2013年1月にはミュンスター歌劇場でオペラ・デビュー。3月には、小澤征爾氏の強い推挙を受けて小澤征爾音楽塾オーケストラを指揮して好評を博した。

1978年東京生まれ。6歳よりピアノを始め、14歳より指揮の勉強を始める。これまでに小澤征爾、佐藤功太郎、レオポルド・ハーガー、ヨルマ・パヌラ、ジャンルイジ・ジェルメティ、エルヴィン・アツツェル、イザーク・カラブチェフスキー、湯浅勇治の各氏に師事。2001年東京藝術大学楽理科を、2009年ウィーン国立音楽大学指揮科を首席で卒業。次いで2011年同音大劇場音楽科特別課程を修了。ウィーン在住。

PIANO

ピアノ 菊池 洋子

2002年第8回モーツァルト国際コンクールにおいて日本人として初めて優勝し、一躍注目を集めた。その後、2003年にザルツブルク音楽祭のモーツァルト・マチネに出演するなど国内外で活発に活動を展開し、いまや実力・人気ともに日本を代表するピアニストの一人である。

これまで、国内の主要オーケストラとの共演はもとより、国際的にもリサイタル、オーケストラとの共演、室内楽演奏会で成功を収めている。とりわけ、2004年ライブツィヒ弦楽四重奏団との日本ツアー、オーケストラ・アンサンブル金沢のアジア・ツアーのソリスト、アフラトゥス・クインテットとの共演及びレコーディング、2008年アンサンブル・ウィーン＝ベルリンメンバーとの共演、2009年には、モーツァルトのピアノ・ソナタ全曲をフォルテピアノとモダンピアノを用いて演奏するといった意欲的な企画に取り組み好評を得た。2010年には、チューリッヒ・トーンハレでのリサイタルが絶賛を博し、ホルンの名手ラデク・バボラークとレコーディングも行った。2011年には、シュレスヴィヒ＝ホルシュタイン音楽祭やパレルモ音楽祭への参加などで絶賛を博した。

最近では、バレエ公演にも出演し、世界的バレエダンサー ディアナ・ヴィシニョワや吉田都ほかと共演している。CD録音も活発に行い、エイベックストとオクタヴィアよりリリースしている。第17回出光音楽賞受賞。 公式ホームページ <http://www.yokokikuchipf.com/>

管弦楽 広島交響楽団

1963年に「広島市民交響楽団」として発足。1970年に名称を「広島交響楽団」とし、1972年のプロ改組以来、国際平和文化都市「広島」を本拠地とする中・四国唯一の常設プロオーケストラとして活躍の場を拓いている。

日本各地はもとより、ウィーン、プラハ、フランス(ルーアン、ルアーブル)、ロシア(サンクトペテルブルク)、韓国(テグ、ソウル、プサン)などで海外公演も行うなど、各地で平和と希望のメッセージを発信し続けている。現在は年10回の定期演奏会、呉・福山・廿日市・島根での地域定期や「秋山和慶のディスカバリー・シリーズ」、広島市との共催による「音楽の花束」名曲シリーズをはじめ、県内における移動音楽教室、巡回コンサートから各種依頼公演など年間約140回に及ぶ演奏活動を行っている。2001年度から文化庁の助成を受け、我が国の芸術水準向上と地域の文化を牽引する芸術団体として、今後一層の活躍を期待されている。

2011年4月より公益社団法人としての認定を受け、学生インターン・シップの受け入れや、「P3 HIROSHIMA」として地元プロ団体、広島東洋カープ、サンフレッチェ広島とのコラボレーションによる幅広い地域社会貢献活動を行い「音楽の芽プロジェクト」として発信している。

これまでに「広島市政功労賞」「広島文化賞」「広島ホームテレビ文化賞」「地域文化功労者賞(文部大臣表彰)」「第54回中国文化賞」「第17回県民文化奨励賞」「第5回国際交流奨励賞」「文化対話賞(ユネスコ)」「広島市民賞」を受賞。 公式ホームページ <http://hirokyo.or.jp>